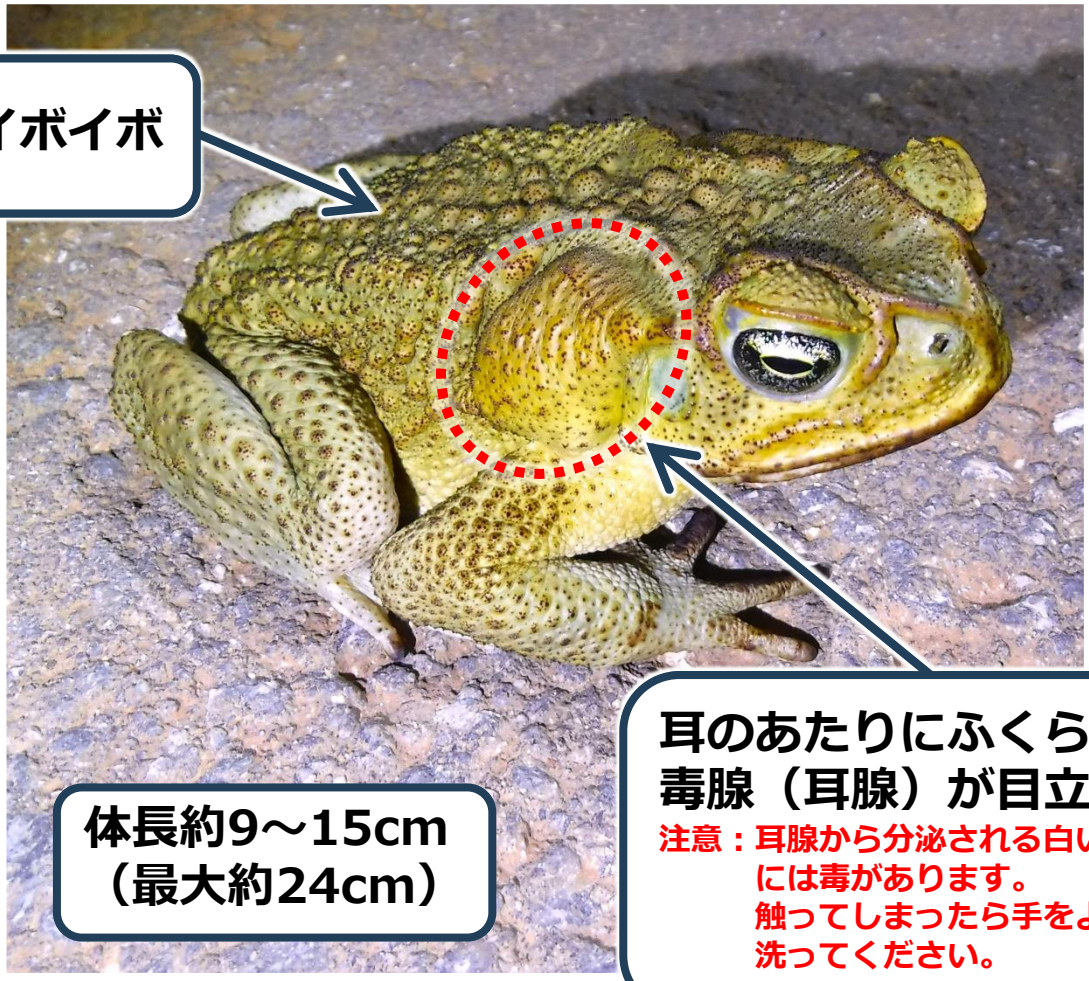
資材やコンテナにまぎれていませんか？

オオヒキガエル

特定外来生物
沖縄県 重点対策種

見つけたらすぐに連絡を！



背中はイボイボ

体長約9～15cm（最大約24cm）

耳のあたりにふくらんだ毒腺（耳腺）が目立つ

注意：耳腺から分泌される白い液体には毒があります。触ってしまったら手をよく洗ってください。

原産地：中米～南米北部
沖縄県内での定着地：石垣島、
大東諸島

＊これまでに資材等にまぎれて他の島で発見されたことがあります。

＊国内では小笠原諸島にも分布しています。

オオヒキガエルが侵入したら…?

- 昆虫などの小動物を食べるため、本来それを餌として食べていた在来の生き物にも影響があります。
- オオヒキガエルを食べた動物が毒で死ぬ可能性があります。希少種（ワシやタカなどの猛禽類、イリオモテヤマネコなど）やペット（犬、猫など）への影響が懸念されます。

オオヒキガエルを発見した場合は、場所・日時をQRコードよりご連絡ください▼
可能であれば、写真を撮影してお送りください。

【連絡先】沖縄県環境部自然保護課　【TEL】098-866-2243
株式会社　島嶼生物研究所【TEL】098-914-4778
【E-mail】okinawa.gairaishu@gmail.com

※お寄せいただいた情報は沖縄県と環境省で共有し、外来種管理に活用します。

目撃情報フォーム

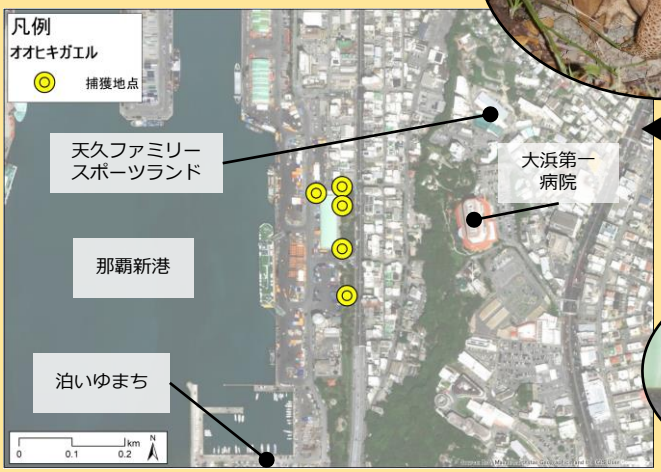
2023年7月10日 那覇新港で発見！
▼こんなところにいました



那覇新港での確認例

2023年７月10日、20時47分頃
沖縄県の外来種対策事業におけるモニタリング調査で
発見・捕獲されました。その後の調査の結果、
同年10月までに5個体が捕獲されており、
もっと多くの個体が潜んでいる可能性があります。
見つけたら、表面QRコードよりご連絡ください！





◀那覇新港での捕獲地点

パレットやブロックの
隙間にいることも▶





石垣島での確認例

島外からの外来種の侵入事例

通報で発見！ 海外からのコンテナに生きたカエル！ その正体は・・・
台湾で外来種として猛威をふるう「ホンコンシロアゴガエル」







ホンコンシロアゴガエルが発見されたコンテナ

2022年2月那覇国際コンテナターミナルにて、台湾から輸送されたコンテナ内から発見されました。DNA鑑定をおこなったところ、国内未確認種である「ホンコンシロアゴガエル」と判定され、その後も2例、同じ場所から本種の発見事例がありました。港湾関係者の皆様からの通報により、拡散を未然に防ぐことができました。

写真・情報提供／環境省沖縄奄美自然環境事務所

コンテナ内でカエルなど不審な生き物を見つけたら

【連絡先】環境省沖縄奄美自然環境事務所　【TEL】098-836-6400